



ひがしむらやま さかえ町 福祉協力員会だより

第41号
令和4年3月
発行 栄町福祉協力員会
地区長 高木 陽子
編集 広報部担当
東村山市社会福祉協議会
電話 394-6333

〈マッチングイベントの開催〉

住んでいる所をもっと知りたい・・・ 地域に役立つことがしたい・・・
そのように思われる方のためのマッチングイベントが開催されます。
マッチングイベントとは、地域で活動している団体の紹介、活動したいと
思われている方との交流の場です。新しい発見や出会いが
あるかもしれません。是非ご参加下さい。

日時 令和4年6月4日(土) 13:30~15:00
場所 萩山公民館



〈栄サロン〉



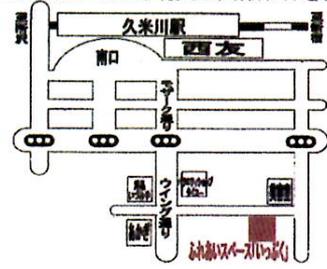
栄町福祉協力員会では、毎月第4火曜日に栄サロン(お茶会)を開いています。
どなたでも参加できますので、どうぞお気軽にお越し下さいますようお願いしています。

日時 毎月第4火曜日
午後1時30分~3時
開催予定 4/26・5/24・6/28
・7/26・8/23・9/27

参加費 100円
場所 ふれあいスペース「いっぴく」
(栄町2丁目38-9 ロワール久米川 1階)

〈ご案内図〉

※駐車場はございません。徒歩または自転車でお越しください。



東村山市栄町2-38-9ロワール久米川1F
TEL/FAX: 207-9393



開催日時・場所の変更については、東村山市社会福祉協議会まちづくり支援係(042-394-6333)までご連絡下さい。

こんな活動をしました

〈栄町バザーの開催〉

令和3年10月31日（日）、栄町3丁目アパート集会所にて栄町バザーを開催しました。当日は、あいにくの曇り・小雨模様でしたが、開始時間の午前10時からたくさんの方が見えられ、通りかかった方もバザーと知って来ていただきました。衣類、食器、野菜と多様な品が並べられ、中にはブランド品もあり、お買い得感満載のバザーとなりました。

社会福祉協議会からお手伝いに来ていただいた山下さんのご家族も来ていただき、ヨチヨチ歩きのお子さんに皆さん目を細めていました。



〈いっぴく連絡協議会〉

栄サロンやおひなまつりの会等で利用しているふれあいスペース「いっぴく」では他の団体の方々も利用しており、毎年一回運営についての会議が行われています。この会議「いっぴく運営連絡会」が令和3年11月1日に開かれました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対



策のため、初めてリモート（zoom）を用いた会議を行いました。

皆さん初めての経験で緊張していましたが、会議が進むにつれて、活発な意見や提案が出され、今後の運営に役立つこととなります。

栄町福祉協力員会としてリモートで参加された園川さんもいい経験ができた、今度はリモート操作をマスターしたい、とのことでした。



〈介護予防大作戦〉

栄町地域推進員会において、令和3年11月14日（日）に栄町ふれあいセンターで介護予防活動として、南部地域包括支援センターの細江学氏を講師に「健康寿命を延ばし地域が元気に」の講演会を行いました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、地域住民の参加が困難であったため、所属団体と協力者の19名での開催となりました。

講演内容は健康寿命、介護、口腔機能、栄養、下肢筋力のための運動、社会参加等多岐にわたりましたが、映像と分かりやすい解説で大変好評でした。

このような学習に取り組むことで健康維持や健康寿命を延ばすことにもつながりますし、皆様に活動を通してお伝えできればと思います。



〈コロナ禍での過ごし方〉

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている今日、外出もままならない方も多いと思います。今回は栄町福祉協力員のコロナ禍での過ごし方を紹介したいと思います。

柳さん

柳さんは老人会で習字を習っており、その先生から教えてもらったそうです。作り方は色紙のうえに、納豆のパックで額縁を作り、書を額縁のサイズに切り、貼り付けます。ちなみに、柳さんの作品は萩山公民館で展示されることがあるそうです。



荒木さん

荒木さんは絵葉書。はがきに顔彩の絵具で季節の花や野菜を描いています。顔彩の絵具で描くと臨場感あられる絵になります。絵だけでなく、季節やその時に感じたこと、思ったことを言葉で書くことがポイントです。



このように、単に自宅にいるよりもこのような作品にチャレンジすることで、心の余裕が出てくるかもしれません。皆さんもチャレンジしてみたいかがでしょうか。

【あしがき】

コロナ禍から2年が経過した今、このような状況の中で自分たちに何ができるのかを考えるきっかけになったと思います。感染防止に努めながらこれからも活動を続けていきたいと思っています。